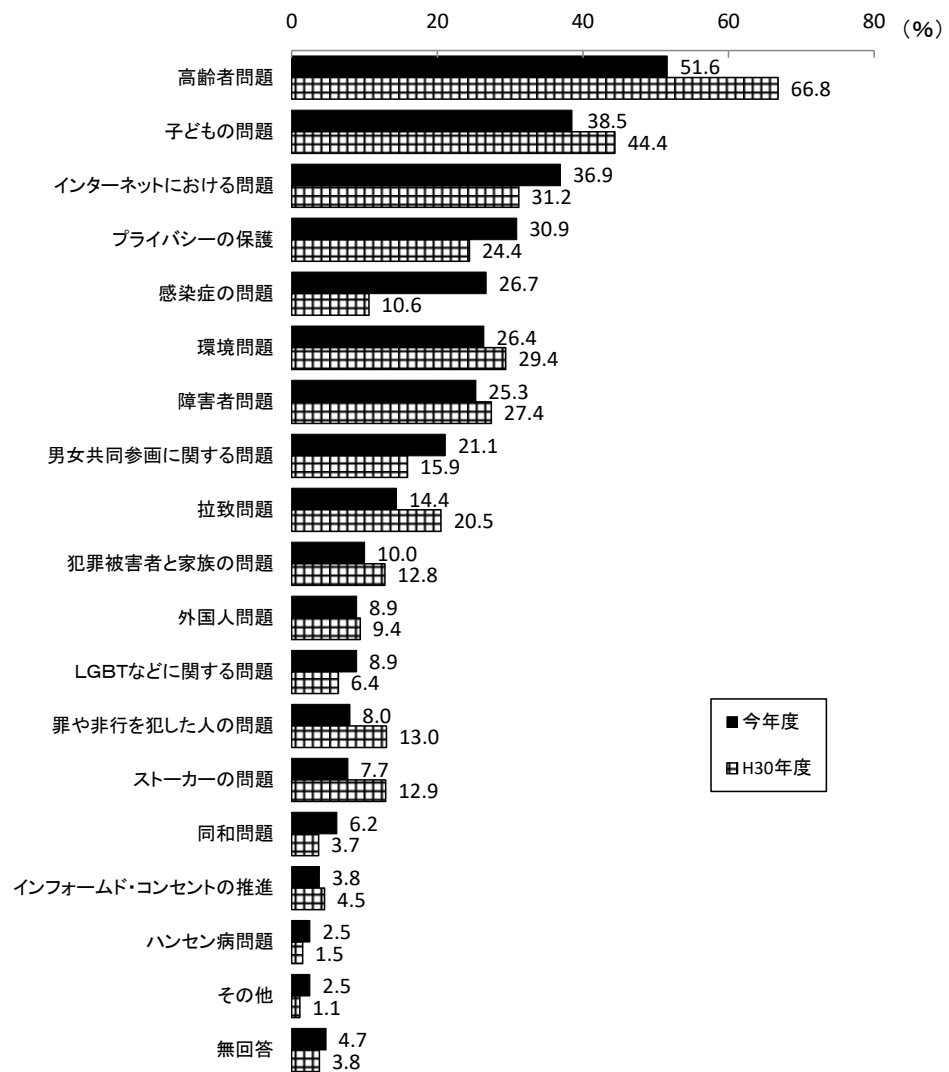


1 1. 関心がある人権問題について

1 1 - 1. 関心がある人権問題

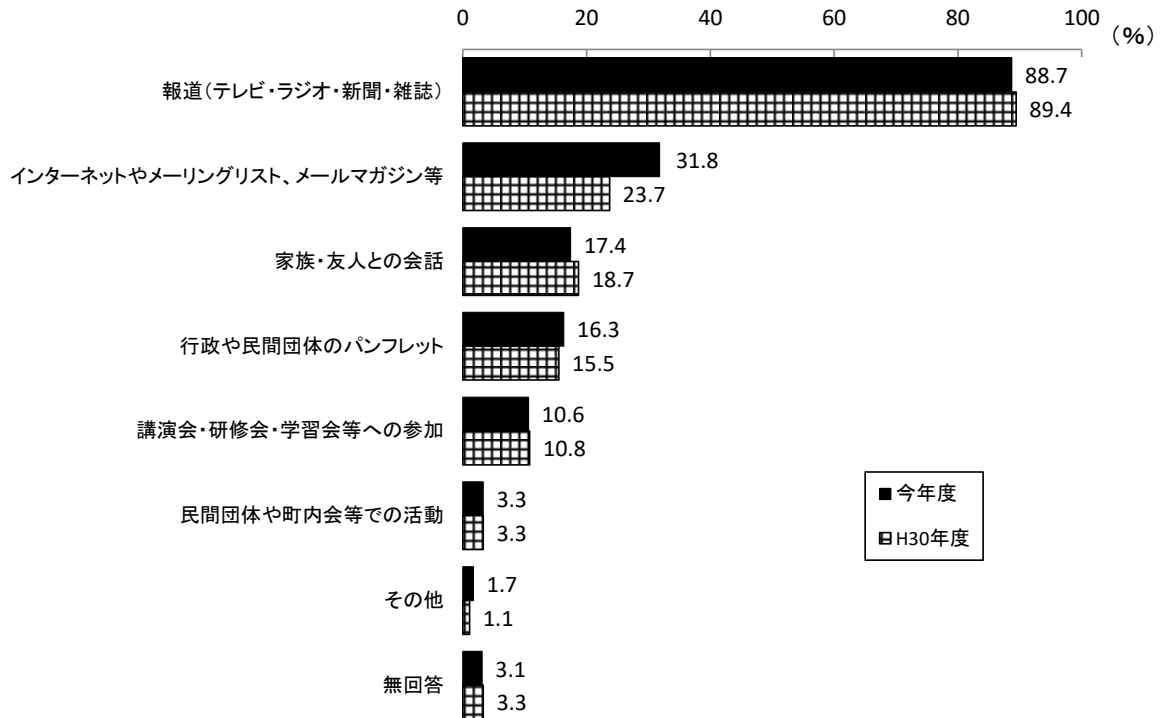
Q 1 1 - 1 あなたは、現在どのような人権問題に関心をお持ちですか。
(〇はいくつでも)



関心がある人権問題について、「高齢者問題」が 51.6%と最も高く、次いで「子どもの問題」が 38.5%、「インターネットにおける問題」が 36.9%、「プライバシーの保護」が 30.9%、「感染症の問題」が 26.7%の順となっている。平成 30 年度と比較すると、「感染症の問題」が 16.1 ポイント上昇し、「高齢者問題」が 15.2 ポイント低下している。

11-2. 人権問題に関する知識や情報の入手媒体

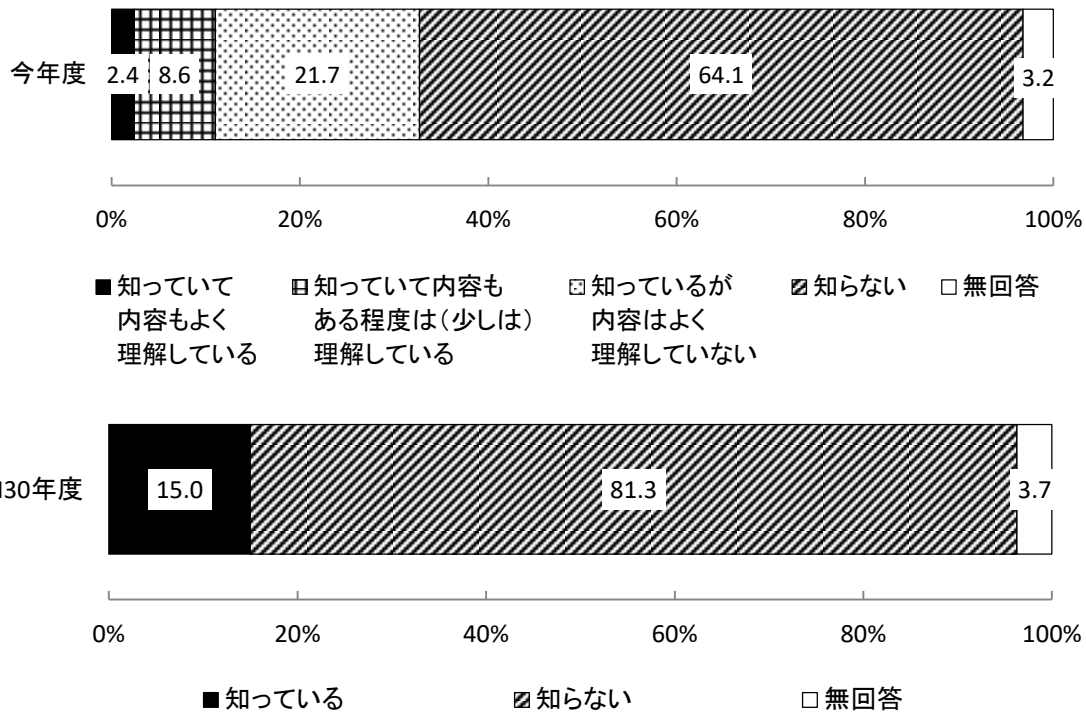
Q11-2 あなたは、人権問題に関する知識や情報を何から得ていますか。
(〇はいくつでも)



人権問題に関する知識や情報の入手媒体について、「報道（テレビ・ラジオ・新聞・雑誌）」が88.7%と最も高く、次いで「インターネットやメールリスト、メールマガジン等」が31.8%、「家族・友人との会話」が17.4%の順となっている。平成30年度と比較すると、「インターネットやメールリスト、メールマガジン等」が8.1ポイント上昇している。

11-3. 「山口県人権推進指針」の認知状況

Q11-3 山口県では、「山口県人権推進指針」を策定し、人権に関する諸施策を総合的に推進しています。あなたは、この「山口県人権推進指針」を知っていますか。(〇は1つ)

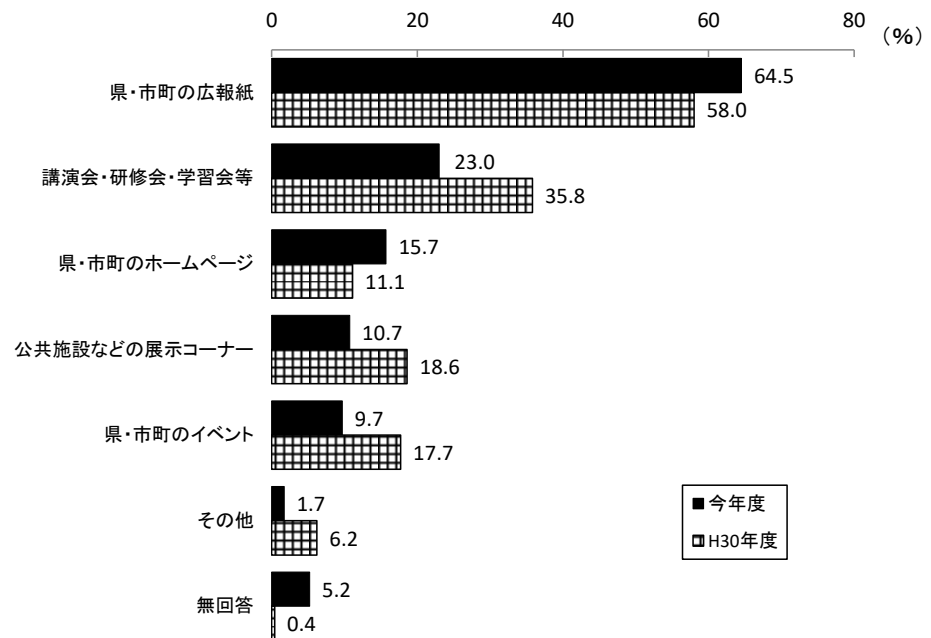


「山口県人権推進指針」の認知状況について、「知っている内容もよく理解している」が2.4%、「知っている内容もある程度は(少しは)理解している」が8.6%、「知っているが内容はよく理解していない」が21.7%となっており、3項目を合わせた『知っている(計)』は32.7%となっている。また、「知らない」は64.1%となっており、選択肢が変更されているため単純比較には注意を要するが、平成30年度と比較すると17.2ポイント低下している。

11-4. 「山口県人権推進指針」の認知媒体

【Q11-3で「1、2、3」と回答した方に】 (n=535)

Q11-4 それは、何を通じてお知りになりましたか。(〇はいくつでも)



Q11-3で「1、2、3」と回答した方に「山口県人権推進指針」を何を通じて知ったかについて質問すると、「県・市町の広報紙」が64.5%と最も高く、次いで「講演会・研修会・学習会等」が23.0%、「県・市町のホームページ」が15.7%、「公共施設などの展示コーナー」が10.7%、「県・市町のイベント」が9.7%の順となっている。平成30年度と比較すると、「講演会・研修会・学習会等」が12.8ポイント、「県・市町のイベント」が8.0ポイント、「公共施設などの展示コーナー」が7.9ポイントそれぞれ低下している。